

く伝統



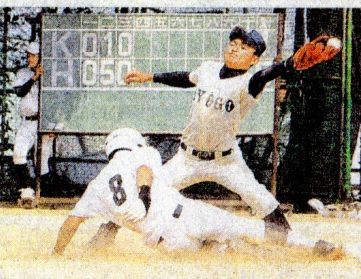
雨天中、初で最も、結ぶ。た。の。樹。の。ラ。ど。で。7。始。ま。っ。て。楽。ん。の。実。感。を

は、野、の、勇、の、習、の、以、だ、が、大、ろ、よ、3年ぶり対決は兵庫勝利

扇港の早慶戦

定期戦の日、午前に行われた、奏に合せて全校生徒が、定期戦が中止された。年中、定期戦が中止された。なかかなない機会、選手習の成果を全校生徒に見せてもらう絶好の機会、練習が目標で、大学でも野球を続けたいと語る。歴史はこれからも受け継がれていく。(中野裕美子)

定期戦の日、午前に行われた、奏に合せて全校生徒が、定期戦が中止された。年中、定期戦が中止された。なかかなない機会、選手習の成果を全校生徒に見せてもらう絶好の機会、練習が目標で、大学でも野球を続けたいと語る。歴史はこれからも受け継がれていく。(中野裕美子)



伝統の戦、激しいプレーで試合を盛り上げる両校ナイン



ウエーブで盛り上げる兵庫の生徒たち

神戸	兵庫
1896年	1908年
1896年	1908年
神戸専常中学校として創立	兵庫県立第二中学校として創立
文科省エールハイスク	95%以上の部活動
研究指定校。合唱部も強豪。	文武両道校。吹奏楽部も強豪。
神戸市灘区城の下通1丁目5番1号	神戸市長田区寺池町1丁目4番1号
966人	829人
(うち女子 477人)	(うち女子 450人)
小松左京(作家)	妹尾河童(舞台芸術家、作家)
村上春樹(作家)	久万俊二郎(元阪神オーナー)
坂井信也(阪神オーナー)	森滝義巳(元プロ野球・国鉄)
高島志夫(俳優)	
35人	37人
夏4回(優勝1回) 春3回	夏1回 春4回

神戸一兵庫の定期戦は、両校生徒た、熱戦が繰り広げられた。(撮影・飯室逸平)

複数の伝統校の間で、1年に1回程度、練習試合が行われていた形式が、今年セーブが行われて高崎(群馬)は前橋(群馬)と毎秋に全校行事として行う。第1回選手権から出場を続けている桐蔭(和歌山)と市岡(大阪)79年夏の甲子園で延長十八回の熱戦を繰り広げた箕島(和歌山)と星稜(石川)も定期戦を行っている。

「両校の選手の青春」

OBも観戦心待ち 両校の卒業生もこの日を楽しみに、観戦に訪れる二写真。兵庫OBで49年春の甲子園に出場した

大学の早慶戦みたいなものです」と力説する。「私が現役のときは応援団が盛り上げてくれて感激まり、負けると悔し泣きました」と当時を振り返る。戦後間もない時期でもあり「野球部所有の

ボールも数が少なく、部員が自宅で縫って修理。私は捕手だったがミットは皮が薄く、球を受け続けると指先は割れ、ママだらけ。プロテクターやレガースなどはなく、マスクも後ろのゴムが緩んだまま、ひもでくりつけてはめた」という。3年ぶりに晴天に恵まれて行われた今年の定期戦。「勝ったことよりも、選手たちが試合できてよかった」と、孫ほども年下の選手たちの姿に目を細めた。(裕)

